

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らし守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

9月24日(日)



◆内科 夜間・休日急病センター

旭町 32-0099

◆外科 とまこまい脳神経外科

光洋町 75-5111

◆歯科 アラヤ歯科医院

沼ノ端中央 55-5728

診療時間: 内科 = 9時~翌朝7時、外科 = 9時~17時、歯科 = 9時~12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



9月26日(火)

齋藤 耕弁護士

(定員になり次第締め切ります)

日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

しんぶん赤旗読者のための
親身な相談で定評

日本共産党

民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ
苦小牧市議会ホームページ
http://www.jcp.or.jp
http://toma-jcp.sakura.ne.jp/
eメールアドレス
commun@rose.ocn.ne.jp

9月市議会一般質問 富岡議員 インボイス中止訴える

苦小牧支える事業者を廃業に追い込むな

るしかない」という

声を紹介。「苦小牧

の町を支えてきた事

業者を廃業に追い込

んでいいのかという

問題だ。ことは死活

問題だと思う」と指

摘し、市の認識をた

だしました。



苦小牧市議会9月定例会の一般質問で12日、日本共産党の富岡隆議員は、消費税のインボイス制度の問題について実施の延期や凍結を国に強く求めるべきことを訴えました。

富岡議員は、10月から実施

されるインボイス制度について、苦小牧市の中小業者は99%で、うち約52%が4人未満で経営している小規模事業者であり、事業者から「このまま制度が実施されれば廃業す

されるインボイス制度について、苦小牧市議会で11日、日本共産党の森本健太議員は一般質問し、部活動に対する支援について市の姿勢を

制度導入に関する支援措置はまだ足りないと考え、秋にもさらなる支援措置の拡充について市長会へ提案しているところと明らかにしました。

市は、企業会計では、業務等の発注をした相手がインボ

イスに登録していない場合、市に消費税負担が増える可能

性がある、大手電気会社などに生まれる損失分を、一般家

庭の電気料金値上げに反映さ

れると見通しています。

苦小牧市は全国で初めてス

ポーツ都市宣言を行つてから57年経過し、宣言の概要や内

容をより良くすることが求め

られています。

森本議員は、東京都足立区では夢に向かってがんばる高校生に応援支援金の支給をスタートさせている。部活動

や資格取得に関するアンケート調査を行い、その結果を生

かした支援策の検討をすべきです」と迫りました。

支援でお金の心配ない部活動に

森本市議

経済的理由で諦める人出さない



理解してくれない」「家庭の経済的な事情で、部活動ができるない」の声や、保護者の「親としてできればお金の心配をさせず、部活をさせたい」という思いを紹介。「就学援助制度の基準から外れている世

帯に対しても、支援の枠を広げて、対象者や部活費用も含め検討実施することはできな

いのか」と求めました。

教育部長は、「就学援助制

度は一定の基準をもつて

いるが、本来の基準以上の支援も

行っており、これ以上は難し

い」と答えました。

森本議員は、「東京都足立

区では夢に向かってがんばる

高校生に応援支援金の支給を

スタートさせている。部活動

や資格取得に関するアンケ

ト調査を行い、その結果を生

かした支援策の検討をすべき

です」と迫りました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と答えました。

森本議員は、「経済的な理

由でスポーツを諦める人を出

してはいけない。子どもたち

の未来が立ち上がるよう、支

援が行き渡るようお願いし

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていきたい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、
岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体として考えていき

たい」と訴えました。

岩倉博文市長は、「お金が

理由で部活動ができないのは

好ましくない。支援メニュー

を考えると、財政キヤバや

優先度を考える必要があるが

短期的に踏み出すことの検討

の余地はある。悩める生徒に

対する支援は時代が求めてい

るものと捉えており、今後、

地方自治体

世界中の人たちと思いつ

三浦安平町議 原水禁世界大会 参加報告



の核廃絶、世界平和を願う強い思い、年齢も性別も国境も何一つ関係ない思いを再確認できました。そこは、誰も排除されない排除しない、人類最大の危機を世界中の人々と手を携え変えていこうという熱い思いが湧きいていました。

人類の未来のため、これらこの地球で生きていく子どもたちの未来ため、そのため被爆者のみなさんは、命がけで自分たちの二度と思い出したいこの体験を、一歩でも多くの人々に伝えようと必死です。それが痛いほど伝わり、世界中の人々の心をつき動かしている。大会の会場を包み込んだ空気でした。

反戦平和、核兵器廃絶が日本共産党に入党した時の原点の一つでした。この原点を大切に、自分が行ってきた地域や議会活動が、世界中の人々とどのように呼応しているのか、それを確認するために長崎の地に降り立ちました。

長崎での世界大会は、台風6号接近の影響を受け、日程短縮を余儀なくされました。が、とても熱い大会となりました。



日本共産党の
旗

合意誓い合いました。
私たち一人ではない。絶対に変えてみせる！ 核兵器が一つも存在しない世界へ！

他者を慈しむ心のない権力者が口を開ざす世界に！
きっと私自身も、この思いにゆるぎない確信がほしかつたのでしよう。だからこそ、

生業と暮らし守るために
インボイス実施見直せ
日本共産党

訓練強化は戦争につながる

26日から訓練移転

共産党 中止を求める

在日米軍再編にともなう米軍戦闘機の訓練移転が26日から10月4日まで実施されることが公表されました。

訓練は、航空自衛隊千歳基地で行われ、F16戦闘機12機、早期警戒管制機1機、人員約220人が参加する中規模の「タイプII」です。戦闘機による模擬戦闘などで、積丹半島西方、三沢東方の訓練空域で展開し、人員や物資を運ぶため、輸送機の飛来も予定しています。今回は、2021年9月以来2年ぶりで12回目の訓練移転です。

小野寺委員は、「市長は〈訓練は抑止力〉というが、最近では軍事を想定した実践的な演習・訓練に変わっている。

訓練の強化は中国などを刺激し、戦争につながることを強く危惧する。訓練はやめ、話し合いこそ重要」とただしました。

原委員は、「今回の訓練に青森での燃料タンク投棄があつたF16戦闘機が使われる。事故の詳細が報告されていないだけに、安全確保が重要だ」と求めました。

ど8項目と個別要請を北海道防衛局に要望しています。岩倉博文市長は記者会見で、「市民の安全、安心の確保に万全を期したい」と強調しました。

苦小牧市議会の総合開発特別委員会が開かれた14日、日本共産党の小野寺幸恵、原啓司両議員は、訓練移転の中止を強く主張しました。

樽井功中央会会長は開口一番、「稻刈りが始まったが、異常な暑さ続きで、高温障害が出ている。どれくらいの規模になるのか気になる」と述べました。

樽井功中央会会長は開口一番、「稻刈りが始まったが、異常な暑さ続きで、高温障害が出ている。どれくらいの規模になるのか気になる」と述べました。あらためて話されました。あらためて氣候変動の深刻さを感じました。

國は、転作助成金（水田活用交付金）の見直しを進めています。転作率が高い北海道。水田を畠地に変え

た。ホタルが大量に戻り、これからホタルの水揚げが進むと冷凍庫が足りなくなります。

「政府は、勝手に放出を決めたのに対策が示されない」と不安と不満も出されました。

早速、国会に戻り、経済産業省と水産庁にスピード感をもって具体策を示すよう求めました。喜べるはずの収穫の秋、立ちこめる暗雲を払いのけるために力を尽くしたい。

政府はただちに
具休策示せ

団体かけある記
紙ともこです



収穫の秋ですが、北海道でも異常な暑さが続いている

JA北海道中央会をはじめ、農協や土地改良区などを訪ね、北海道の作物の生育状況など実情をお聞きし

ど食料危機が言われる昨今、食を支える農業にとって深刻な事態が進行しています。

国が東京電力福島原発の汚染水（アルプス処理水）を海洋放出し、中国が日本の水産物を全面禁輸したことで、深刻な打撃を受けている水産関係者からも話を

きました。輸出したホタルが大量に戻り、これからホタルの水揚げが進むと冷凍庫が足りなくなります。

「政府は、勝手に放出を決



農政の見直しをとJAと懇談 (13日)

「健康保険証廃止の中止を求め、マイナンバーカード取得の強制に反対します」署名に「協力を」開会総会、閉会総会、各分科会に参加し、世界中の人々

が、とても熱い大会となりました。

その命を世界中の人々が互いに尊ぶ姿、それを願つていいのが自分だけではない。こ

んなにたくさんの友がいたの

だと、そのことを互いに喜び

ました。

「健

康

保

険

証

廃

止

の

中

止

を

求

め

、

マ

イ

ナ

ン

バ

ー

カ

ド

取

得

の

強

制

に

反

対

す

」署

名

に

「

協

力

を

」

と

求

め

ま

し

た

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。